

# 岩国総合高校だより

「見つけよう夢 見つけよう未来」

発行日 平成28(2016年)11月29日  
発行者 山口県立岩国総合高等学校  
校長 金石芳朗  
TEL 0827-31-6155  
HP <http://www.iwakunisogo-h.ysn21.jp>

## 中高連携教育研修会(数学)でアクティブ・ラーニングの研究授業

11月7日(月)、岩国地域中高連携教育推進協議会教科別研修会(数学)を本校で実施しました。近隣の中学校、高校及び本校の教員10名が参加し、有意義な研修を行うことができました。

はじめに、本校の渡邊真一郎教諭が、1年次生の数学Iの単元「二次関数とグラフ」において、グラフから関数の数式を導き出す応用的な内容の研究授業を実施しました。授業では、本校が今年度の研修テーマとして掲げている「主体的に学ぶ力を育成するための指導の工夫」を踏まえ、グループでの学び合いや教え合いにより、応用問題を解く力を身に付ける、アクティブ・ラーニングの手法を用いた取組を行いました。

生徒たちは、お互いに教えたり、教わったりしながら「わかった」「できた」と声を上げ、多くの生徒が応用問題が解けるようになりました。

授業後の研究協議では、生徒の考える力を高めるアクティブ・ラーニングを活用した授業を、中学校や高校でどのように進めるかなどについて話し合いました。



一斉指導で解法を解説



グループで学び合い

### 薬物乱用ダメ。ゼッタイ。教室

10月28日(金)の6限、「薬物乱用ダメ。ゼッタイ。教室」を行いました。

講師として、本校の学校薬剤師の津田勉先生をお招きしました。生徒にいくつも質問を投げかける形で進められ、緊張感を持って講演に臨みました。

また、薬物の見本を展示され、注意を喚起されました。

生徒たちは、薬物の恐ろしさをこれまで以上に実感しました。



### 人権教育講演会～デートDV防止

11月11日(金)の6限、人権教育講演会「若いみんなの人権意識～DV・デートDVについて学んでみよう～」を行いました。

本講演会は岩国市の男女共同参画講座の一環として実施し、講師として人権擁護委員の松田洋子先生をお招きしました。

生徒たちは、身近な間柄で起こる人権侵害であるDV・デートDVに真剣に向き合いました。



### 1年次 インターネット セーフティセミナー

11月4日(金)の5・6限、1年次の「産業社会と人間」において、山口大学教育学部准教授の阿濱茂樹先生を、お招きして、インターネットやスマートフォンなどの安全な使い方について学ぶインターネット セーフティセミナーを実施しました。



### 2年次 歴史講話「近代日本の礎を築いた岩国人」

11月16日(水)の5・6限、2年次の「総合的な学習の時間(Wise Person21)」において、元岩国市教育委員長の佐古利南先生をお迎えしました。近代日本の礎を築いた8名の岩国出身の人たちが成し遂げた偉業に関する歴史講話を拝聴しました。



### 3年次 課題研究2グループ合同発表会

11月17日(木)、24日(木)の5・6限、3年次生が「課題研究」の成果を、グループ内で発表し合いました。優秀な発表者は、1月12日(木)のシンフォニア岩国での発表会で発表します。多数のお越しをお待ちしています。



### 【11月下旬～1月中旬の予定】

- 11月30日(水)～12月6日(火) 第4期考査
- 12月6日(火) 学校周辺の清掃ボランティア
- 12月20日(火) 1年 上級学校見学
- 12月21日(水) クラスマッチ
- 12月22日(木) 冬休み前全校集会
- 1月10日(火) 冬休み明け全校集会
- 1月12日(木) 課題研究発表会(シンフォニア岩国)
- 1月18日(水) 3年 第5期考査時間割発表

## 週頭朝礼校長講話

平成28年11月7日(月)

### 「読書をする習慣を身に付けて豊かな人生を送ろう」

みなさん、おはようございます。

主体的に学ぶ方法には、昔も今も共通の方法である読書があります。

今は、読書の秋、今週は読書週間でもありますので、今日は読書の大切さに関する話をします。

最近の国の調査では、読書は単に、知識や教養を身に付けるだけのものではなく、特に、子ども頃の読書活動が大人になってからの豊かな人生を送ることに関係していることが分かってきました。

平成24年2月に国立青少年教育振興機構が中学生、高校生、20代から60代の人を対象にした調査では、子どもの頃(小学校に入る前から小学校・中学校・高等学校)の読書活動が多い成人ほど、「未来志向」「社会性」「自己肯定感」「意欲・関心」「文化的作法・教養」「市民性」の全てにおいて、意識や能力が高いという結果が出ています。

このような意識や能力が高い人は、当然、豊かな人生を送っているという実感が強くなります。

さて、みなさん、これまで読書はしてきましたか、また、今、読書はしていますか。

全国学校図書館協議会の調査によると、平成27年(昨年度)5月の調査では、5月の1ヶ月の平均読書冊数は、小学生が11冊、中学生が4冊、高校生が1.5冊という結果になっています。

小学生・中学生は、読書感想の授業や朝読書などで、読書活動を積極的に行っているのですが、本を読む冊数が多いのかも知れません。高校生は、勉強や部活で忙しくて、なかなか読書をする暇が無いのかも知れませんが、今後、豊かな人生を送るためには、高校生ももう少し頑張って本を読まなければなりません。

そこで、本校では、来週の11月18日(金)のLHRの時間に、ブックトークを実施します。ブックトークについては、図書委員や担任の先生から説明があったかと思いますが、自分の決めた本を事前に一冊読んで授業に臨み、班に分かれて自分の読んだ本を紹介します。クラスメイトが読んだ様々な本の概要や感想などを聞くことによって、本に興味・関心を持ち、本を読むきっかけにしてもらおうという授業です。

先週の金曜日までに、全員が、ブックトークで紹介する本を決めていると思います。今週から、1・2年生は、朝学を朝読書の時間にしたり、3年生では、国語の授業などで、読書活動も随時取り入れたりしています。是非、ブックトークが有意義な授業になるように、しっかりと備えましょう。

なお、これからも読書活動を積極的に行うために、是非、学校の図書館を活用しましょう。学校の図書館は、昼休み13時5分から13時25分(20分間)、放課後16時から16時30分(30分間)開館しています。

新しく刊行された本(新刊)や話題のベストセラー、芥川賞、直木賞、本屋大賞などの受賞作、文学、小説などの名著、スポーツや趣味などの解説本や自己啓発本など、みなさんの興味・関心を踏まえた様々な本があり、2ヶ月に1回程度新しい本が入ります。

部活動などで、本屋さんに行けなくて、本に接することがあまりない人も、うまく図書館を活用すれば、本屋さんで売っている最新の話題作も図書館で借りることができます。きっとみなさんの興味・関心をひく本が学校の図書館にもたくさんあると思います。

是非、高校時代にたくさん本を読んで、自分から読書をする習慣を身に付けて、豊かな人生を送る素地を培ってください。

今週も共に頑張りましょう。